

くと、一人のおじいちゃんが、私のことを覚えているというのです。2年も前、1度行っただけの私の顔を覚えていてくれたのです。それもそのおじいちゃんは百さいを過ぎていました。私に笑顔で覚えているよ、あなただけは覚えているよ、というのです。私はうれしくてうれしくて涙がこぼれそうになりました。心の中があたたかくなりました。それから私はおじいちゃんの話はずっと聞いていました。私はボランティアとはしてあげるではなくてしたいと思います。ボランティアとは人と人とのふれあいをもたせてくれるすてきなきっかけです。そして私はそのことを少しでも多くの2中生に知ってもらいたいと思うのです。

会員の声: e時代 外山晴一会員

昨年2月にiモード携帯電話が発売され、若者中心に爆発的に売れています。いま恐らく500万台を超え、1000万台に達するのにも時間の問題です。

この携帯電話はNTTが世界に先駆けて発売したインターネット機能付き携帯電話です。ウランをバケツで汲んだり、ロケットを上げれば失敗ばかりで、北朝鮮以下だと国際的に物笑いになった「技術大国」日本の久々の快挙です。ここまで出来れば技術は日進月歩です。来春には世界中どこでも使え、今の15倍高速の次世代携帯電話が発売されます。この携帯電話の出現により、従来型パソコンは不要になるのではないかとわれだしました。

米国はパソコンを使いビジネス中心にインターネット社会に入っており、日本の追い上げは不可能と言われましたが、このiモードの出現によりがぜん様相が違って来ました。日本は若者中心に普及しているiモード携帯電話を軸に米国以上のスピードでより進んだモバイル型インターネット社会に入り、ゲームやレジャー主導のeコマースやeメールの発達したe時代を迎え、今年がそのe時代元年と言われます。

当クラブの次期会長の山崎さんとはこのiモードを使いeメールで連絡を取り合っています。ぜひ皆さんもいかがですか。

第8回理事会

開催日時	平成12年2月1日(火) 11:30~12:30
開催場所	三条ロイヤルホテル
出席者	佐藤(義) 山崎 木宮 山中 落合 長谷川(恵) 堀川 西村 梨木 米山 梨本 今井 外山 出席者13/14名(内委任状1)
協議事項	1. 新年会決算報告 承認 2. 一年交換学生推薦派遣決定の件報告 承認 3. 「ロータリークラブ環境フォーラム」の件 承認 (現年度及び次年度環境保全委員長に出席要請) 4. 3/21夜例会企画案の件 承認 (早めに出欠を確認し変更の可能性あり)

2月8日例会: 世界理解月間 卓話 第2560地区国際奉仕大委員長 岡村本治様

2月15日例会: 卓話 落合益夫会員

2月22日例会: 夜例会 卓話 坂本勝司会員

於三条ロイヤルホテル 点鐘19:00

2月29日例会: 卓話 佐藤文夫会員



三条北ロータリークラブ週報

ロータリー2000:
活動は—堅実、
信望、持続

例会日
2000. 2. 1
累計 No 640
当年 No 27

国際ロータリー会長 カルロ・ラビツア 第2560地区ガバナー 高木貞一郎

会長/佐藤 義英
幹事/長谷川 恵慈
SAA/山中 正

例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事: 卓話「ボランティア活動について」

三条市立第二中学校 教頭 島田信秀様

生徒会長 捧 靖彦君 保健福祉委員長 栗山 優さん

出席: 本日の出席 52名中 40名

先々週の出席率 52名中 46名 88.46% (前年同期100%)

先週のメークアップ: 1月26日 水原RCへ 石川勝行さん

31日 三条南RCへ 石川勝行さん、中條耕二さん、山上茂夫さん
樋口金占さん、芦田義重さん、本間建雄美さん、淵岡 茂さん
米山忠俊さん、高橋彰雄さん

ビジター: 三条RCより 渡辺喜彦さん

ゲスト: 三条市立第二中学校 教頭 島田信秀様

生徒会長 捧 靖彦君、保健福祉委員長 栗山 優さん

会長挨拶: 佐藤義英



本日はお客様に三条RCから渡辺喜彦さん、そして二中から島田教頭先生、生徒会長の捧君、委員の栗山さん、ようこそいらっしゃいました。2000年も残すところ11ヶ月、私年度も5ヶ月です。あっという間に1ヶ月が過ぎました。今月はうるう年で日数が少ないわりに我クラブの例会は目いっぱい5回有ります。よろしくおねがい致します。

先週の金曜日夜の9時前、びっくりするニュースが入ってきました。10年ぶりに保護されたというテロップを見まして、私は最初は誰の事か分かりませんでした。房子ちゃんが行方不明になってからもう

10年もたっていたんですね。正確には9年と2ヶ月の永い間、一度も外に出ずに監禁されていたそうです。これからの社会復帰が大変だと思います。10年かかるという専門家もあります。そっとあ

たたかく見守って上げたいと思います。

今日は職業奉仕の一環でありますボランティア委員会の行事としまして二中の教頭先生と生徒さん二人を迎えまして、中学校におけるボランティア活動を発表していただきまして、我クラブから、少しでもそれに役立てていただきたく昨年の一中に引継ぎまして、援助したいと思います。たしか生徒会長の捧君は昨年の老人介護の上映会の時、帰り際にわざわざ我々の所に来てくれて、「大変ありがとうございました」の礼を言ってくれまして、かえって我々が恐縮したのをおぼえています。捧君「おぼえていますか？」又、次週は「世界理解月間」と言う事で第2560地区の岡村国際奉仕大委員長の卓話を予定しております。ぜひとも欠席のないよう米山国際奉仕委員長からの申し出でありますのでよろしくお願いしまして挨拶を終わります。

幹事報告： 長谷川幹事

- ・第2560地区青少年交換委員長より

北RC推薦の阿部亮太を2560地区派遣の一年交換学生として推薦する事に決定しました
上記の決定について本人とお父さんから礼状が届いています。

- ・兵庫県生野学園高等学校より

学校要覧送付について（登校拒否「不登校」生徒を対象とした教育）

- ・三条市教育委員会より 平成11年度「卒業・進級を祝う会」のご案内

日時 平成12年3月1日（水）9：30～

会場 三条市総合福祉センター

- ・高木ガバナーより 「ロータリークラブ環境フォーラム」への参加依頼について

日時 2000年2月26日（土）13：00～

会場 高崎シティギャラリーコアホール

- ・米山記念奨学会より 表彰品送付の件

米山功労クラブ（7回目）

米山功労者（2回目）梨本清一会員

委員会報告： 職業奉仕委員会 今井克義

中学校ではインフルエンザが大流行中とか。その中で卓話においで下さいまして有難うございました。

我々ロータリアンが単なる親睦団体なのではないかと、内外ともに思われがちですが、もう一度原点に戻って、奉仕活動に専念したいと思います。

ニコニコボックス：	1日現在累計	787,470円
-----------	--------	----------

佐藤義英君 島田教頭先生、捧君、栗山さん、受験前の大切な時間大変有がとうございました。

た。

そこでは2日間にわたりボランティアの意義や実際の体験などを行いました。そこでの体験をもとに自分たちにどんなことができるのかを考えました。そこで、お年寄りとの交流をしてみようということになり、長和園のボランティア訪問を企画しました。

まだ11月に1度行ったきりなのですが、今度の週末にももう1度行く予定です。

11月に長和園訪問の参加希望者を募集したところ、たくさんの希望者がいました。しかし、あまりに大勢でもいけないため、20人にしぼりました。

行く前に3～4人のグループに分かれ、どんなことをしたら喜ばれるのかを考えました。そして、それぞれがあやとりや本の朗読などの準備をしました。

なにかプレゼントも持っていきたいと思い、千羽鶴も拘りました。これは参加する20人だけでは大変なので、いろいろな人に声をかけ、協力してもらいました。男子は鶴の折り方を知らない人もたくさんいて、苦労しましたが、みんな快く千羽鶴づくりに協力すてくれて嬉しかったです。

最初は各部屋のシーツ替えをし、その後、準備してきた本の朗読やあやとりなどで交流をしました。歌をうたったりもしました。

シーツ一つ替えるのものはじめての経験で、苦労した人がたくさんいました。私も大変でした。でも長和園の職員の方がいろいろ教えてくださり、だんだんとスムーズにシーツも替えられるようになりました。

中には痴呆の人もいて、話しかけても反応がなく、どうしたらいいのかわからなくてとまどったりもしたようです。

でも、長和園の職員の方が「かわいい中学生が来るとね、みんな喜んでいるんですよ。いつもは広場に集まってきてゲームをしない人でも今日はやってきて、にこにこしているんですよ。」と教えられて、大変嬉しかったです。

前は千羽鶴を持っていたのですが、今回は使えるものの方が喜ばれると考えて、雑巾を縫っています。昼休みにみんなで話をしながら縫っていると雑巾作りも楽しいです。長和園の職員の方はいつもいろいろな苦労もしていると思うので、少しでも役に立ててもらえたら嬉しいと思っています。

このように二中は少しずつですが、ボランティア活動をしています。

私たちはもうすぐ卒業ですが、これからも後輩がもっと活動を大きくしていってくれると信じています。そして、それが何年か続くと伝統と呼べるものになっていくと思います。そんな素晴らしい伝統ができてほしいと願っています。常に意識しなくても自分持っている能力を何か役立たせることができるようにみんながなっていけば、住みよい社会ができるのではないかと私は考えています。

副会長 小柳聖恵

私が3年生になってから長和園に行った時の話です。（※私は1度一年生の頃に長和園に行ったことがあります。）私は仕事（ふとんなどの）が終わるとみんなでおいちゃん、おばあちゃんとふれあっていました。そして私も笑顔になっていると肩をトントンと誰かがたたくのです。ふりむ